

みて!みて!きて!

ミニ情報



発行者 「エコ・サポート21」
 エコ・ハウス(上田市天神3-11-31)
 電話 23-5144

平成23年6月カレンダー

1	水	
2	木	
3	金	
4	土	休館日
5	日	休館日
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	和服のリフォーム 10時~15時
10	金	
11	土	休館日
12	日	休館日
13	月	
14	火	さき織り教室 10時~12時
15	水	
16	木	和服のリフォーム 10時~15時
17	金	
18	土	休館日
19	日	休館日
20	月	布ぞうり作り 10時~15時
21	火	
22	水	
23	木	和服のリフォーム 10時~15時
24	金	
25	土	休館日
26	日	休館日
27	月	布ぞうり作り 10時~15時
28	火	
29	水	
30	木	和服のリフォーム 10時~15時

自治会資源回収立会いのバトンタッチ

PTA から区へ役割返還

戸数 540 戸の自治会で、回収が始まった当初から PTA の方がやってくれていたのですが、自治会にバトンタッチです。さあ、4月から立会いをどうするのか、大変です。会議を開き、「誰が?」「時間は?回収場所は?今まで通りでいいの?」「立会いは何人必要?」など、又、全住民参加型にして資源への意識を高めたらどうかなど、いろいろな意見が出された。誰が立ち会うにしる、正確な分別の仕方、出し方が良く分からない。まずは勉強をしなくてはとアドバイザーリーダーにお願いをし、関係者 60 名程集まり勉強会をした。年配の男性が多く、「衣類の分別が難しい!」「缶詰のパッケージの紙の分別は?」「電球は?」などなど活発な話し合いが持たれた。いよいよ 4月から新体制で 2人一組でほとんど年配の男性が立ち会うことになり、「今まで女しょう任せでさあー、男もこんな風になると勉強になるでー」「区の人皆が交代で立つ方が人ごとでなくなるからいいでー」「年配の俺たちが注意するほうが良く聞くでー」と、立会人の変更が、ごみ全体への意識を深めたようです。

このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。

《わくわくワーク》 ここで行うボランティアの活動をわくわくワークといいます。毎週、木曜日 10 時~16 時、わくわく工房にて行っています。

ボランティア随時募集しています。

修理工房よりお知らせ

庖丁とぎ・毎週水曜日 13 時~15 時まで
 一人 1 本(無料)

環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、ペットボトルからつくったネクタイの販売と、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売しています。

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

『資源回収でのこと』

「ペットボトルはつぶして出してください！」住民に声をかける。アドバイザーは、住民が正しく分別して出しているか、間違っているときは、正しい分別を伝える、手を出さずに、正しい出し方を伝える。これがアドバイザーの役割だと、新アドバイザーに伝える。今は言って分かってもらえることの大切さ、伝えることの必要性が分かるようになりました。(アドバイザー歴 3 年)「皆さん宅に配布された黄色の資源回収年間カレンダーを良く見てくださいネ」こんな言葉を交わしながら回収拠点をまわっています。「黄色ってどんな紙だったい!」「ペットボトルは、つぶしていいだかい?」「始めてきたかい?」などやり取りをしながら、なかなか、根気のいる仕事ですが、伝えていかなければなりません。便利に使っているペットボトルも便利な反面、ラベルをはがし、キャップを取り、つぶしてひと手間かけなければなりません。それより水筒持参の習慣が身に付くと良いと、伝えていく必要があると思います。

体験コーナー

空き缶のリサイクル
牛乳パックのリサイクル
少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします。



わくわく講座 (参加費100円)

和服のリフォーム・作務衣(4回コース、定員15人)

日時・・・9日(木)、16日(木)、23日(木)、30日(木)の10時～15時

持ち物・・・着物(ほどいて)裁縫用具(絹手縫い糸)、重ね襟用布、肩すべり用布、ズボン用裏布、弁当

諸経費・・・100円

さき織り教室(定員15人)

日時・・・14日(火) 10時～12時

持ち物・・・不用になった着物。当日は、織りの説明のみ。

材料費・・・500円

布ぞうり作り(2回コース、定員10人)

日時・・・20日(月)、27日(月)の10時～15時

サラッとした感触が素足に心地よく、外反母趾にも効果あり。

古布を捨てずにカラフルな布ぞうりはいかがですか。

使い古した木綿のシーツ、ゆかた、洋服を裂いて、わらじのように編んで作ります。

持ち物・・・はさみ、ものさし(30cm位)、弁当

材料費・・・30円 材料は各自、手持ちの布を持参して下さい。

(ゆかた、シーツ、布団カバー等ほどいて持ってきてください。)

申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」(上田クリーンセンター内) 上田市天神 3-11-31 23-5144

エコ・サポート 21 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/ecohouse/index.html>